

図書館だより

中央図書館 ☎258-6464
火・金 10:00~19:00 土・日 10:00~18:00
竹間沢分館 ☎274-1722
火~日 11:00~18:00



国民読書年・町制施行40周年・中央図書館20周年記念事業 2010 国民読書年

絵本作家 **長野ヒデ子先生** 講演会

～絵本『おかあさんがおかあさんになった日』から『ひらがなにつき』まで～

★11月13日(土) 13:30～15:30

藤久保公民館ホール

対象／おとなの方(3年生以上可) 定員／150名



【講師紹介】愛媛県生まれ。絵本やエッセイ、紙芝居など幅広い創作活動を続けている。著作は、演題絵本のほか、『いのちが見えるよ』(岩崎書店)、『狐』(新美南吉作・偕成社)、『せとうちたいごさんデパートいきタイ』(童心社)など多数あり。日本の絵本賞・文部大臣奨励賞、サンケイ児童出版文化賞、日本絵本賞などを受賞。

※講演会の前に、図書館利用者の体験発表、三芳町内読書ボランティアの紹介があります。

■問い合わせ・申込み
*中央図書館 ☎258-6464
*藤久保公民館 ☎258-0690

★記念講演関連ビデオ上映会

なまえをかいた ～吉田一子・84歳～

11月14日(日) 10:00～12:00

対象：小学生～おとな ※当日参加

【地域文庫のお知らせ】

(児童書の貸出、お話しなど。)
つくり文庫・11月20(土)、10:00～12:00
場所／上富1区第1集会所にて
あらた文庫・毎火曜日15:30～18:00
場所／荒田自宅にて
(藤久保536-4 三芳東中学校近く)

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

＜中央図書館＞
◇読書のアニメーション＜申込み受付中！＞
ゲームのような読書会です！
10:30～12:00 小学4～6年生 15名
講師：佐藤涼子先生(児童文学研究家・全日本語リネットワーク運営委員長)

■ぐりくらタイム
(絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介)
第1・3金曜日(保護者同伴)
11:00～11:15 6ヶ月～1歳
11:20～11:40 2・3歳～
第2・4火曜日 16:00～16:30 3～8歳
♥としよかんぐらぶー会員制ー 第4土曜日
(読み聞かせとブックトークの会/小学生向き)
10:10～11:00 1・2年生
11:10～12:00 3～6年生
※11月は、おとなも一緒に読み聞かせを楽しむ「親子読書会」です。

＜竹間沢分館＞
■ぐりくらタイム
(絵本・紙芝居など)
◆スイミーおはなし会
(読み聞かせ・紙芝居・ブックトーク)
16:00～16:30 4歳～小学生

健康スポーツライフ

このコーナーでは「スポーツと健康」をテーマに、様々な役立つ情報をみなさんにお届けします。

問い合わせ 総合体育館 ☎258-0311

寒くなってきた今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。皆さんは『冷え性』はご存知ですか？冷え性は体温調節がうまくいかず、血液の流れが悪く末端まで血液が行き届かなくなった状態の事を言います。実は冷え症は「肥満の原因」の一つなのです。冷え症になると、代謝が悪くなり、体を温めるために脂肪がつきやすくなってしまいます。

そこで、ネギ・生姜・味噌汁や、繊維質が多く含まれているゴボウ・キャベツなどの体を温める効果のある食品を摂取すると、血行を良くすることができ、冷え性の改善につながります。サプリメントでは、美容・美肌に効果があると言われている『ビタミンC』。ビタミンCは血液の原料となる鉄の吸収を促進し、毛細血管の機能を保持します。そしてもう一つは『若返りのビタミン』として最近注目を集めている『ビタミンE』。例えば食品の場合、レバー・アーモンド・玄米などから摂取することができます。ビタミンEは血行を良くしながらホルモン分泌を調整し、皮膚や血管の老化防止に効果があります。また日常生活では、ストレッチをしたり、40℃前後の湯船に浸かたりすることによって血行を促進し、体を温める効果があります。



この冬は暖かい体、理想の体を目指して過ごしてみませんか？

※1日の摂取量の目安(厚生労働省による推奨量)
ビタミンC・・・100mg
ビタミンE・・・成人男性9mg/成人女性8mg

★フィットネスサポートを実施しています★

トレーニングを始めたけれども「自己流でイマイチ効果が出ない」「何をして良いかわからない」そんな時は、我々スタッフにご相談ください！ダイエット・健康増進・筋力アップなど、目的に合わせてトレーニングメニューをお作りします。
毎日4回(9:00/12:00/16:00/20:30) 約45分間
予約制です。総合体育館2階フィットネスルームにてお尋ねください。(電話予約はできません。)



記録的な猛暑だった夏が過ぎ、心地よい秋風が感じられるようになった9月下旬、上富小学校では「三芳町連合運動会」に向けた新しい取組が行われました。
「三芳町連合運動会」は、毎年10月に町内5つの小学校の5、6年生全員が三芳町総合運動場に集まり行う運動会です。種目は100m走、ハードル走、障害物走、走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げ、長縄跳び、綱引き、リレーなどがあり、子どもたちはこの中からいくつもの種目を選び出場します。どの種目も過去の記録が残っており、その記録を少しでも更新できるように、休み時間や放課後なども使って各学年で一生懸命練習をしていました。
今回取材した上富小学校では、小中一貫教育の一環として、学生時代に陸上競技を学んでいた三芳中学校の教頭先生をゲストティーチャーとして招



教育トピックス

「バトンパス」



上富小学校の子どもたちは三芳中学校に進学します。6年生はあと半年で三芳中学校の生徒になります。連合運動会のために「一生懸命頑張る、その中で学んだ様々なことを、きつと新しい中学校生活でもいかすことしよう。」
今回の取材で見た練習風景は、リレーのバトンパスだけではなく、小学校生活から中学校生活への一瞬がスムーズに渡されていく瞬間であったようにも思えました。

技の文化財 第八回 町齋

齋職とは、建築関係の仕事で主に高所での作業を専門に行う職人の事です。高い所でも華麗に動き回ることから「現場の華」と称されます。江戸時代から「現場の」と呼ばれるようになり、現場の統制がこれ、建物の事に詳しく高い所にも慣れているので、かつては火消しの役割も担っていました。現在、齋職は作業の種類によつて分類され、建築現場で必要な足場を設置する職人を「足場齋」、大型機械などの重量物を建物内部に設置する「重量齋」、クレーンなどで吊り上げて鉄骨構造の建築物を組み立てる「鉄骨齋」などさまざまです。その中で、主に家屋の建築を担い、建築業からお祭などの年中行事や冠婚葬祭のお手伝いまで、そこに住む人々の生活を下支えしてきた齋職を「町齋」と呼んでいます。

三芳では町齋があり、その地区に関わる土木工事などを町大工とともに協力して行い、修理や保守に携わっていました。それは、地区のためにと人知れず行っていた事もあり、例えば下水があふれないようにドブを修理したり、祭りで使う道具を修理したりと緑の下の力持ちといった働きです。そのため人々は、町齋を地区の「抱え齋」として頼りにしていました。

北水井の小幡克也さんは町齋の二代目で、職人を束ねる齋頭です。若い頃から先代に連れられて建築現場を訪れて、自然と道具や使い方を覚えたと言います。「町齋は、義理と人情と瘦せ我慢。目には見えませんが、裏方として地元の人と現れるのが祭礼のとき、地元の人々と町齋が協力して行きます。隔年で行われる上富まつりや北水井の秋まつりでの山車の曳き廻しでは、小幡さんが拍子木と掛け声で山車を誘導し、その指示でほかの職人たちがバトンパスを使って山車の向きを調整します。「山車の調整は微妙でね。全体を見ながら少しずつ調整していくかな」と、急には向きが直らない。囃子連が安心して囃子に打ち込めるように運行しなければね。」

祭りのもうひとつの見どころとして、木造り唄や山車の方向転換の技など、伝統文化を継承する町齋の名脇役姿を一望になってはいかがですか？

▲写真は、平成21年に行われた上富まつりの様子。11月3日(水・祝)には、北水井稲荷神社の祭礼で山車の曳き廻しが行われます。